

普通徴収切替理由書（兼仕切紙）

この切替理由書は、特別徴収のみの場合は提出不要です。下記の切替理由普A～Fに該当し、該当の方を普通徴収に切替える場合に提出してください（個人の希望、事務の増加等の理由による切替はできません）。

市区町村名		指定番号	
給与支払者の氏名又は名称			

符号	普通徴収切替理由	人数
普A	総従業員数が2人以下 （下記「普B」～「普F」に該当する全ての（他市区町村分を含む）従業員数を差し引いた人数）	人
普B	他の事業所で特別徴収（例：乙欄適用者）	人
普C	給与が少なく税額が引けない （例：年間の給与支給額が106万5千円以下）	人
普D	給与の支払が不定期（例：給与の支払が毎月でない）	人
普E	事業専従者（個人事業主のみ対象）	人
普F	退職者・退職予定者（5月末日まで）及び 休職者（4月1日現在で給与の支払を受けていない休職者に限る）	人
合 計		人

- 給与支払報告書（個人別明細書）の摘要欄に該当する符号（普Aなど）を記入してください。
- 普通徴収切替理由書の提出がない場合や記載内容に不備がある場合は、普通徴収への切替ができないことがありますので、ご注意ください。

《提出時の重ね方》

総括表

個人別明細書
（特別徴収者分）

普通徴収切替理由書
兼仕切紙（ピンク色）

個人別明細書
（普通徴収者分）

この用紙はここに挟んでください。

切替理由書の合計人数と普通徴収分の枚数を一致させてください。

《給与支払報告書摘要欄 抜粋》

社会保険料等の金額		生命保険料の控除額	
内	千円	円	千円

（摘要）

普 F ← 該当する符号（普A～普F）を必ず記入してください。

令和×年×月×日 退職予定

↑

該退職予定者は退職予定日を必ず記入してください。

普通徴収切替理由書（兼仕切紙）

この切替理由書は、特別徴収のみの場合は提出不要です。下記の切替理由普A～Fに該当し、該当の方を普通徴収に切替える場合に提出してください（個人の希望、事務の増加等の理由による切替はできません）。

市区町村名		指定番号	
給与支払者の氏名又は名称			

符号	普通徴収切替理由	人数
普A	総従業員数が2人以下 （下記「普B」～「普F」に該当する全ての（他市区町村分を含む）従業員数を差し引いた人数）	人
普B	他の事業所で特別徴収（例：乙欄適用者）	人
普C	給与が少なく税額が引けない （例：年間の給与支給額が106万5千円以下）	人
普D	給与の支払が不定期（例：給与の支払が毎月でない）	人
普E	事業専従者（個人事業主のみ対象）	人
普F	退職者・退職予定者（5月末日まで）及び 休職者（4月1日現在で給与の支払を受けていない休職者に限る）	人
合 計		人

- 給与支払報告書（個人別明細書）の摘要欄に該当する符号（普Aなど）を記入してください。
- 普通徴収切替理由書の提出がない場合や記載内容に不備がある場合は、普通徴収への切替ができないことがありますので、ご注意ください。

《提出時の重ね方》

総括表

個人別明細書
（特別徴収者分）

普通徴収切替理由書
兼仕切紙（ピンク色）

個人別明細書
（普通徴収者分）

この用紙はここに挟んでください。

切替理由書の合計人数と普通徴収分の枚数を一致させてください。

《給与支払報告書摘要欄 抜粋》

社会保険料等の金額		生命保険料の控除額	
内	千円	円	千円

（摘要）

普 F ← 該当する符号（普A～普F）を必ず記入してください。

令和×年×月×日 退職予

↑

該退職予定者は退職予定日を必ず記入してください。